

教育長室

令和5年第1回港区議会定例会の質問について  
(教育長答弁)

代表質問

鈴木 たかや議員 (自民党議員団)

- 1 港区における部活動の地域移行推進策について
- (1) 現在の状況と今後の進め方について 【教育指導担当】
- (2) 魅力ある部活動を運営するための新たな取組について 【教育指導担当】

杉浦 のりお議員 (みなと政策会議)

- 1 児童・生徒一人ひとりに応じた特別支援教育について 【教育指導担当】
- 2 校長の裁量を尊重した教育実践の支援について 【教育指導担当】
- 3 旧服部邸について
- (1) 文化財としての価値を評価し、発信することについて 【図書文化財課】
- (2) 様々な保存方法を検討し、所有者や事業者に働きかけることについて 【図書文化財課】

近藤 まさ子 (公明党議員団)

- 1 学校における今後の感染防止対策について 【教育指導担当】
- 2 地域スポーツ振興のための夜間の運動の場の確保について 【生涯学習スポーツ振興課】
- 3 教育でのタブレット利用の今後について 【教育指導担当】
- 4 学校給食費の無償化について 【学務課】

福島 宏子議員 (共産党議員団)

- 1 学校給食費の無償化について 【学務課】
- 2 銀杏並木の名勝指定を事業者や国、東京都に働きかけることについて 【図書文化財課】
- 3 ランドセルの改善について 【教育人事企画課】
- 4 学校給食の牛乳ストローをなくすことについて 【学務課】
- 5 グランドプリンスホテル高輪の貴賓館の文化財指定について 【図書文化財課】
- 6 高輪築堤の保存に向けた検討会について
- (1) 区が保存に向けた検討会を立ち上げることについて 【図書文化財課】
- (2) 文化庁を中心とする検討会の設置を要請することについて 【図書文化財課】

## 一般質問

### 清原 和幸議員（自民党議員団）

- 1 規範意識の醸成に向けた取組について 【教育人事企画課】
- 2 進学に不安を抱いている家庭への支援について 【教育長室】

### 山野井 つよし議員（みなと政策会議）

- 1 銀杏並木の名勝指定について 【図書文化財課】
- 2 不登校について 【教育指導担当】
- 3 学校給食費の無償化について 【学務課】

### 琴尾 みさと議員（都民ファーストの会）

- 1 学校給食費の無償化について 【学務課】

### 赤坂 大輔議員（虚偽報道に負けない会）

- 1 小学校連合運動会、中学校連合体育大会について 【教育指導担当】

令和5年第1回港区議会定例会の質問について

代表質問

議員名(会派名)	鈴木 たかや議員(自民党議員団)
質問項目【担当課】	1 港区における部活動の地域移行推進策について (1)現在の状況と今後の進め方について【教育指導担当】
質問要旨	文部科学省とスポーツ庁が推進する部活動の地域移行については、令和4年度に部活動在り方検討委員会を開催し、部活動ガイドラインの見直しを図り、部活動の地域連携についても議論をしていくこととなっていますが、港区における部活動の地域移行推進策の現在の状況と今後の進め方について教育長にお伺いします。
答弁内容	現在、各学校は部活動についての活動方針を定め、顧問または部活動指導員が指導・管理し、さらに外部指導員等の協力を得て運営しております。 教育委員会は、生徒にとってより魅力的で質の高い部活動や顧問を務める教員の働き方の改善に資するため、来年度から区立中学校全107の部活動に部活動指導員を配置し、部活動の運営主体をこれまでの教員から部活動指導員へと移行していく予定です。 さらに、国の部活動に関するガイドラインや、区の部活動の在り方検討委員会での議論を踏まえ、各中学校を拠点とした特色ある部活動を区立中学生が学校の垣根なく自由に所属・活動できるようにし、これまで以上に充実した部活動を推進してまいります。
質問項目【担当課】	(2)魅力ある部活動を運営するための新たな取組について【教育指導担当】
質問要旨	文部科学省、スポーツ庁、文化庁が目指す部活動の外部委託、民間委託の運営体制からさらに魅力ある部活動になるように、現在の部活動とは違う視点で新たに取組んでいただきたいと思いますが、教育長の見解をお伺いします。
答弁内容	これまで、一部の中学校においては、ラグビーやバスケットボール等の地域企業のチームの選手やコーチを招聘して、専門性の高い指導を受ける部活動がありました。 こうした取組は特別なイベントとして臨時的に行われていたことから、教育委員会では、来年度から全部活動に配置する部活動指導員と連携し、地域企業のチームの選手が、継続して部活動の技術指導に当たるなどの取組を予定しております。 今後は、この取組の成果も踏まえ、地域企業等の人的・物的資源を活用した都心ならではの部活動を、区の部活動モデルとして推進し、生徒にとって技術が向上する満足感や部員同士の一体感を得られる部活動になるよう検討してまいります。

議員名(会派名)	杉浦 のりお議員(みなと政策会議)
質問項目【担当課】	1 児童・生徒一人ひとりに応じた特別支援教育について【教育指導担当】
質問要旨	港区では、児童・生徒の障害の特性や程度、発達の状況に応じてどのような支援を行っているのでしょうか。支援の結果、児童・生徒に成長が見られた事例がありましたら、あわせて紹介していただきたいと思っております。教育長の見解をお聞かせください。
答弁内容	全ての小・中学校に設置している特別支援教室では、障害から生じる「つまずき」を補う学習の仕方等を身に付けることで、在籍学級で前向きに学校生活を送ることができるよう指導しております。 具体的には、学習障害があり、意図している文字がうまく書けないなどの課題のある児童・生徒が、文字を書かずにタブレット端末を活用した文字入力を行うことで、特性に応じた手段を選択する力を身に付け、学習場面における困難さを軽減できるよう指導しております。 こうした指導により、児童・生徒は在籍学級での学習時に、自分の苦手を克服して自信を持って学習に取り組めるようになるなど、特性に応じた指導による成果があがっています。 引き続き、教育委員会では、児童・生徒が一人ひとりの能力を最大限伸ばしながら成長・発達していけるよう、支援してまいります。

質問項目 【担当課】	2 校長の裁量を尊重した教育実践の支援について 【教育指導担当】
質問要旨	港区では次々とハード面での教育環境の充実が図られていきます。ソフト面においても、イェナプランをはじめとした多様な教育実践の取組を研究し、効果的な取組については積極的に取り入れていただきたいと思います。 多様な教育実践について、各学校の校長の裁量を尊重して、教育委員会はそれを強力に支えてほしいと思いますが、教育長の見解をお聞かせください。
答弁内容	教育委員会はこれまで、子どもたちに港区らしい多様な学びを提供するため、国際科の実施、中学校通学区域を土台としたアカデミー制の導入など、全国に先駆けた区独自の取組を行ってまいりました。 さらに、各園・各学校ではこうした区の取組を推進しつつ校長の経営方針のもと、地域人材を生かした環境学習や伝統文化体験など、特色ある教育活動を実施しております。 一例として、港南中学校では近隣大学と連携した運河学習を行い、生徒が「持続可能な社会」の担い手になる資質を身に付けています。 今後は、地域人材はもとより、地域企業や大学機関等と連携することで、多様な教育実践を可能とし、校長のリーダーシップをこれまで以上に反映できる学校経営を教育委員会が支援してまいります。
質問項目 【担当課】	3 旧服部邸について (1)文化財としての価値を評価し、発信することについて 【図書文化財課】
質問要旨	旧服部邸を保存することができれば、国の重要文化財の指定は確実と考えられています。保存することで、将来の港区民にとって、一層貴重な財産になるのではないのでしょうか。地域資源として、観光資源としても、高い価値を備えていると思います。 保存のためには、まず、旧服部邸の文化財としての価値をしっかりと評価し、発信する必要があります。教育長のお考えを伺います。
答弁内容	旧服部邸は、学士会館や前田侯爵邸を手がけた建築家の高橋貞(てい)太郎(たろう)氏が設計し、竣工から90年を経過するイギリス中世のチューダー様式をモダンにした特徴ある建物です。 文化財の指定に向けて必要な建物の現況調査について、平成28年に協力を依頼しましたが、調査の直前に、所有者側の事情により実現できませんでした。 現在の所有者が取得して以降、開発工事等の動きはございませんが、改めて調査の協力を求め、調査の結果、文化財的価値が明らかとなり、文化財の指定等が実現した際には、広く発信してまいります。
質問項目 【担当課】	(2)様々な保存方法を検討し、所有者や事業者に働きかけることについて 【図書文化財課】
質問要旨	旧服部邸の様々な保存方法を検討し、所有者や事業者に働きかけていただきたいと思います。教育長のお考えを伺います。
答弁内容	旧服部邸は、文化財保護法や港区文化財保護条例に基づく、指定・登録をされた建造物ではありませんが、教育委員会では、区内に残された貴重な歴史的建造物であり、重要な文化財である可能性が極めて高いと考えております。 今後、改めて調査の協力を求め、建物の現況調査が実現した場合には、所有者や事業者に対して、旧服部邸の貴重な建造物としての価値を丁寧に説明し、敷地や建物が適切に保存されるよう働きかけてまいります。

議員名(会派名)	近藤 まさ子議員(公明党議員団)
質問項目【担当課】	1 学校における今後の感染防止対策について【教育指導担当】
質問要旨	学校などの教育現場において「5類」に移行した場合、マスク着用の目安をはじめ、授業や部活、学校行事で執られてきた感染防止対策について、どのように緩和していくお考えなのか、教育長に伺います。
答弁内容	教育委員会では、これまで運動時にマスクを外すことや、喫食後にマスク着用で会話を楽しむなど、感染状況を踏まえた感染防止対策の緩和に段階的に取り組み、各学校の行事が円滑に実施できるようにしてまいりました。 直近で示された国や都の通知やこれから示される方針を踏まえ、児童・生徒が一堂に会する卒業式や運動会、音楽会などの学校行事について、学校が迷うことのない具体的な対応策を検討してまいります。
質問項目【担当課】	2 地域スポーツ振興のための夜間の運動の場の確保について【生涯学習スポーツ振興課】
質問要旨	港区内における地域のスポーツ団体などが、日常的に練習などするための場の確保は、従来から大きな課題です。地域スポーツ振興を推進するために、夜間にも運動できる環境を整備することが必要であると考えます。 地域スポーツ振興のため、区民に身近な場所で、夜間にも運動できる環境の整備について、教育委員会としてどのように取り組まれるつもりか、教育長に伺います。
答弁内容	教育委員会では、町会・自治会や近隣住民を対象とした説明会や個別説明を重ねる中で、理解促進に努め、令和3年11月から、麻布運動場、芝浦中央公園運動場及び芝公園多目的運動場フットサル場の利用時間を、通年で午後9時まで延長いたしました。 昨年4月、開校した芝浜小学校では、光漏れを抑える照明設備を屋上校庭に設置し、先月から開始した地域開放において、多くの方に御利用いただいております。 引き続き、近隣住民等に理解を求めながら、学校などの身近な場所で、夜間に運動ができる場の確保・拡大に、積極的に努めてまいります。
質問項目【担当課】	3 教育でのタブレット利用の今後について【教育指導担当】
質問要旨	コロナ禍であるがゆえに、今後、人と人とのふれあいやコミュニケーションを図ることがますます必要となってくると考えます。また、不登校の問題や外国人児童・生徒にさらに寄り添った個の対応を行うためにも、タブレット端末のさらなる効果的な活用が求められているのではないのでしょうか。 コロナ禍での2年余りの港区内での実績をもとに、今後のタブレット端末を活用した具体的な取組について、教育長のお考えを伺います。
答弁内容	コロナ禍以降、各学校では、感染不安等で欠席する児童へのオンライン授業や、オンラインを活用した児童・生徒の不安や悩みへの相談対応等、タブレット端末を活用した様々な試行的な取組を進めてまいりました。 これらの取組を経て、教育委員会では、各学校でのタブレット利用が積極的活用の段階に移行していると捉えております。来年度、これまで以上の高速大容量の通信環境を整備することで、児童・生徒同士がリアルタイムで円滑につながって共同で学習を進める等の協働学習が可能な環境を整えてまいります。 最先端のGIGAスクール環境の下で、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させる質の高い学びを、すべての児童・生徒に提供してまいります。

質問項目【担当課】	4 学校給食費の無償化について【学務課】
質問要旨	物価高が区民生活を直撃している中において、保護者の所得にかかわらず誰もが平等に教育環境を維持していくために、また、教育の一環として学校給食の果たす役割は非常に大きく、公会計化をステップに学校給食費の無償化を進めていくべきと考えますが、教育長の見解を伺います。
答弁内容	学校給食の食材費は、学校給食法において保護者負担とされている中、教育委員会は、物価高騰に伴う緊急支援として、白米等の公費負担により、保護者負担を据え置くとともに国産食材の活用や商店街とのコラボメニューを拡充し、給食の質の向上にも積極的に取り組んでおります。 来年度からの給食費の公会計化により、給食を安定的に提供できる環境のもと、物価高騰に伴う給食費支援も継続してまいります。 公会計化に伴う、無償化への検討は予定しておりませんが、引き続き、国の責任において学校給食費の無償化を実施するよう、要望してまいります。

議員名(会派名)	福島 宏子議員（共産党議員団）
質問項目【担当課】	1 学校給食費の無償化について【学務課】
質問要旨	「義務教育は無償」を定めた憲法26条に即し、教育の一環である学校給食費ゼロを決断すべきです。答弁を求めます。
答弁内容	学校給食の食材費は、学校給食法において保護者負担とされている中、教育委員会は、就学援助制度による給食費全額助成のほか、物価高騰に伴う緊急支援として、来年度も全ての白米の公費負担等を行い、保護者負担額を据え置くとともに、地域の商店街とのコラボメニューの公費負担等も拡充し、給食の質の向上に積極的に取り組んでまいります。 学校給食費の無償化は予定しておりませんが、引き続き、国の責任において学校給食費の無償化を実施するよう、要望してまいります。
質問項目【担当課】	2 銀杏並木の名勝指定を事業者や国、東京都に働きかけることについて【図書文化財課】
質問要旨	銀杏並木の名勝指定に向けて、積極的に事業者や国、東京都に働きかけること。答弁を求めます。
答弁内容	区は、銀杏並木の一部がまたがる新宿区や、東京都などの関係機関と既に名勝の指定に関する意見交換を行っており、区が事業者や国、東京都に改めて働きかけることは予定しておりません。 銀杏並木が適切に保存されるよう、引き続き関係機関と連携してまいります。
質問項目【担当課】	3 ランドセルの改善について【教育人事企画課】
質問要旨	今の教科書はA4版で紙も厚くかなり重くなっています。その上従来よりも教科書類が多く、タブレットも加わり大変です。 重いランドセルについて、児童と保護者からアンケートを取り、その結果に基づき、改善に向けて検討を進めるべきです。答弁を求めます。
答弁内容	各小学校では、児童の通学カバンについて特に指定はしておりませんが、耐久性や安全性、機能性等の観点から多くの家庭でランドセルが選ばれております。 児童の学級での状況も踏まえ、日ごろ使用する教科書や学習用具等の持ち運びが過度な負担とならないよう、児童の発達段階や家庭学習での必要性も考慮して、毎日持ち帰る必要のないものについては置いて帰るよう指導しております。 通学カバンの重さに関するアンケートをとることは予定しておりませんが、タブレット端末の持ち帰りも考慮し、児童にとって過度な負担となることがないように改めて各学校を指導してまいります。

質問項目 【担当課】	4 学校給食の牛乳ストローをなくすことについて 【学務課】
質問要旨	環境教育を実践するためにも、学校給食牛乳のストローを廃止すること。答弁を求めます。
答弁内容	教育委員会では、学校給食用牛乳の納入事業者と協議を重ね、プラスチックごみの削減など環境負荷の低減や環境教育の推進を目的に、本年4月から学校給食用牛乳の容器を「ストローレス容器」に変更する予定です。
質問項目 【担当課】	5 グランドプリンスホテル高輪の貴賓館の文化財指定について 【図書文化財課】
質問要旨	グランドプリンスホテル高輪には、「港区の歴史的建造物」に指定されている貴賓館があります。この西洋館は大変貴重な建築物です。持ち主の了解が必要ですが、港区の文化財指定に向けて動き出すこと。答弁を求めます。
答弁内容	グランドプリンスホテル高輪の貴賓館は、明治43年に旧竹田宮邸として建設された鉄骨レンガ造り2階建ての洋館で、昭和28年からホテルの施設となっており、現在は、歴史ある建造物の特徴を活かし、結婚式の会場等として活用されていると聞いております。貴賓館は、建設当時の外観をそのまま維持しており、区内に現存する大変貴重な歴史的建造物であると考えております。文化財の指定に向けては、所有者の理解や協力のもと、建物の現況調査が必要となりますので、調査の実施を所有者に働きかけてまいります。
質問項目 【担当課】	6 高輪築堤の保存に向けた検討会について (1)区が保存に向けた検討会を立ち上げることについて 【図書文化財課】 (2)文化庁を中心とする検討会の設置を要請することについて 【図書文化財課】
質問要旨	高輪築堤の5・6街区の完全保存を実現するために、港区が保存に向けて(仮称)「高輪築堤の保存に向けての検討会」を立ち上げる。文化庁を中心とする(仮称)「高輪築堤の保存に向けての検討会」の設置を国に要請すること。答弁を求めます。
答弁内容	区が保存に向けた検討会を立ち上げること及び文化庁を中心とする検討会の設置を要請することについてです。 港区文化財保護審議会の委員を委員長とする高輪築堤調査・保存等検討委員会には、港区や東京都、文化庁もオブザーバーとして参加しており、埋蔵文化財調査を実施する区は、調査の進捗状況を報告するとともに、調査の結果、明らかとなった遺構について説明し、意見を述べるなどの役割を果たしております。 このため、区で検討会を設置することや、国に検討会の設置を要請することは考えておりませんが、引き続き、高輪築堤調査・保存等検討委員会で、関係機関との情報共有に努め、区の意見を伝えてまいります。

一般質問

議員名(会派名)	清原 和幸議員(自民党議員団)
質問項目【担当課】	1 規範意識の醸成に向けた取組について【教育人事企画課】
質問要旨	学校においては、何より学力向上が求められていると思いますが、私はそれ以前に、子どもたちの規範意識の醸成が一番大切であると考えます。教育長のご所見を伺います。
答弁内容	<p>国は、「知・徳・体」のバランスの取れた力を学校教育で育むことを目標としておりますが、港区教育委員会では、この順番を「徳・知・体」として「徳」に重点を置き、自分を大切にするとともに、他者の痛みを理解し、思いやる心の育成に取り組んでおります。</p> <p>各学校では、児童・生徒の集団や社会の一員としてよりよい人間関係を築こうとする社会的資質を伸ばすとともに、自発的かつ主体的な成長・発達の過程を支援できるよう、児童・生徒が、考え・議論する道徳授業や、いじめをはじめとする、様々な人権課題への理解と認識を深める人権教育にも積極的に取り組んでおります。</p> <p>教育委員会は、今後も各学校が家庭はもとより、町会・自治会や、「社会を明るくする運動」などに取り組んでいる保護司会等関係団体を含む地域とも連携・協力しながら、児童・生徒の規範意識の醸成に取り組んでいけるよう支援してまいります。</p>
質問項目【担当課】	2 進学に不安を抱いている家庭への支援について【教育長室】
質問要旨	子どもたちの中には、親に負担がかからないようにと、進学等で不安を抱いている子どもたちもいると思います。子どもたちが安心して勉強に励む環境を保つことは私たちの責務です。子どもたちが抱いた夢を叶えるために教育委員会は、どのように取り組まれているのか、教育長のご所見を伺います。
答弁内容	<p>教育委員会は、来年度から、公私立を問わず、児童・生徒の保護者を支援するため、就学援助の対象者を、私立小・中学校へ就学する児童・生徒に拡大します。</p> <p>大学においては、貸付型奨学金に加え、令和3年4月から返還義務のない給付型奨学金制度を開始し、これまでの2年間で計70名が給付奨学生となり、経済的不安を感じることなく安心して勉強に励んでおります。</p> <p>引き続き、就学援助や奨学金等を効果的に周知し、子どもたちが夢の実現に向けて挑戦できるよう支援してまいります。</p>

議員名(会派名)	山野井 つよし議員(みなと政策会議)
質問項目【担当課】	1 銀杏並木の名勝指定について【図書文化財課】
質問要旨	<p>2月3日の衆院予算委員会で、文部科学大臣が「銀杏並木については、まずは地元自治体で保存と開発が両立できるように、所有者と調整をいただくことが必要。まだ現時点では(その環境は)整っていないと承知している。本日の国会でのやりとりを、文化庁から地元自治体にもしっかり伝えてまいりたい」と答弁しています。</p> <p>銀杏並木の名勝指定について、文化庁からの連絡や、その後の状況について伺います。</p>
答弁内容	<p>文化庁からは、2月3日の国会審議での議事の内容のみ、昨日、東京都を通じて情報提供がありました。</p> <p>また、東京都や新宿区とは、所有者の意向の重要性や、港区、新宿区の両区にまたがるため、名勝として指定する場合の範囲などについて、意見交換などをしております。</p> <p>なお、港区文化財保護審議会委員にも意見を伺い、「明治神宮外苑創建の経緯を踏まえた検討をすべき」などの意見をいただいております。今後も、関係機関と意見交換を継続してまいります。</p>



質問項目【担当課】	2 不登校について【教育指導担当】
質問要旨	港区では増加する不登校の子どもたちに対応していくのか、さらなる対策が必要と思いますが、区のお考えをお聞かせください。
答弁内容	教育委員会は、コロナ禍での不登校児童・生徒の増加を喫緊の課題として捉え、オンラインを活用した学びの保障や不安や悩みへの相談対応等、不登校児童・生徒に寄り添い対応してまいりました。 来年度は、スクールソーシャルワーカーがこれまでの学校の依頼に基づき家庭に訪問することに加え、各学校に週1日勤務することで、児童・生徒・家庭への支援を充実してまいります。 さらに、適応指導教室でのオンラインを活用した取組を強化するなど、対面とオンラインを併用し、不登校児童・生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細かな対応をより充実させることで、多様な社会的自立を支援してまいります。
質問項目【担当課】	3 学校給食費の無償化について【学務課】
質問要旨	国による学校給食費の無償化は当分期待できず、保護者の負担は増すばかりです。国の至らないところをカバーしていくことも、自治体の重要な責務です。 学校給食費の完全無償化は当然、4月から実施すべきですが、少なくとも、物価高で増加する保護者の負担の軽減を図ることを目的に、一年間、あるいは当面の間だけでも、学校給食を無償化していくべきではないでしょうか。区のお考えをお聞かせください。
答弁内容	学校給食の食材費は、学校給食法において保護者負担とされている中、教育委員会は、就学援助制度による給食費の全額助成の他、来年度も全ての白米を公費負担する等、物価高騰に伴う緊急支援の継続により、保護者負担を据え置くとともに、地域の商店街とのコラボメニューの提供などをとおして、質の高い学校給食の提供に取り組んでまいります。 学校給食費の時限的な無償化は予定しておりませんが、引き続き、教育の質の向上を図るとともに、教育に係る保護者負担の在り方を総合的に検討してまいります。

議員名(会派名)	琴尾 みさと議員(都民ファーストの会)
質問項目【担当課】	1 学校給食費の無償化について【学務課】
質問要旨	保護者の収入や家庭状況に振り回されることなく、金銭的な心配をせずにご飯を食べて育つ。学校給食を教育の一部にしていきたいです。 港区でも学校給食の無償化を実現していただきたいと思いますが、教育長のお考えをお聞かせください。
答弁内容	学校給食の食材費は、学校給食法において保護者負担とされている中、教育委員会は、就学困難な家庭に対する就学援助による給食費の助成や物価高騰に伴う緊急支援を来年度も継続して実施することに加え、国産食材を使用した食育の充実や地域商店街とのコラボメニューの提供など、学校給食の質の向上に要する経費も公費で補助を行う予定です。 学校給食費の無償化は予定しておりませんが、引き続き、国の責任において学校給食費の無償化を実施するよう、要望してまいりますとともに、教育の質の向上の観点から、教育に係る保護者負担軽減の在り方を総合的に検討してまいります。

議員名(会派名)	赤坂 大輔議員(虚偽報道に負けない会)
質問項目 【担当課】	1 小学校連合運動会、中学校連合体育大会について 【教育指導担当】
質問要旨	至近で世界の運動会であるオリンピックが開催されていたにもかかわらず、「港区小中学生連合運動会」を中止にした令和3年度の決定に疑念を抱き続けている。しかし、令和4年度の開催は評価したい。 開催で得られた点や反省点等について教育長の見解を伺う。
答弁内容	教育委員会では、今年度、3年ぶりに駒沢オリンピック公園総合運動場で小学校連合運動会、中学校連合体育大会を開催いたしました。参加した児童・生徒からは「広い会場で走ることができて嬉しかった」「他校の生徒が記録に挑戦する姿を直接応援できてよかった」などの声が聞かれました。 小学校6年生、中学校2年生が一堂に会して運動を楽しみ、競技を通じて相互の理解と協調性や連帯感を高めたことや、競技方法と技能のより深い理解と正しいスポーツ精神の高揚を図ったことは、児童・生徒の健全な心身の成長につながったと捉えております。 一方で、3年ぶりの開催となり、競技等の進行が円滑にいかなかった場面もあり、運営ノウハウの引き継ぎが課題と捉えております。 来年度は、小学校連合運動会、中学校連合体育大会とも国立競技場で実施する予定です。同競技場で来月3月21日に行うMINATO×東京2020(ニーゼロニーゼロ)レガシーイベントの経験も生かし、児童・生徒が達成感や満足感を味わうことができ、思い出に残る運動会、体育大会にしてまいります。